

令和3年度の森林環境譲与税の用途について

南国市農林水産課

1 森林環境譲与税の活用効果

(1) 意向調査

森林所有者43人 96.43haの森林について意向調査を実施。また、来年度実施の意向調査の選定を行った。意向調査、境界の明確化を実施した森林については今後間伐等の森林整備を計画的に進めていく。

(2) 間伐等実施事業の上乗せ補助

新型コロナウイルス感染拡大の影響により森林所有者や林業事業者が木材生産を手控えるところ、事業者負担を軽減する支援を行ったことで、計画通り間伐等が実施され、森林の有する公益的機能の維持に繋げることができた。

(3) 公共施設における木製の机、椅子等の導入

市の建設した地域交流センターへ県産材（主に市有林の間伐材）にて製作したイス、机等を導入し、地域材の普及啓発を図ることができた。

2 森林環境譲与税の用途の内容

(1) 歳入

単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	13,548
運用益	0
計	13,548

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費		事業内容	事業実績
	総額	財源内訳		
		R3森林環境譲与税	他の財源	
森林環境整備事業（報酬、職員手当 郵送料等）	2,033	2,033	意向調査対象森林の所有者や相続人調査準備 林地台帳システムに係る情報整理、その他森林環境譲与税活用事業に関する業務 地域交流センターへ県産材（主に市有林の間伐材）にて製作したイス、机等を導入し、地域材の普及啓発を図る。 新型コロナウイルス対策として、既存の市単独補助事業の支援拡大（除伐、保育間伐並びに作業道等の整備に要する経費に係る自己負担分に対する補助区分の新設） 次年度以降の森林整備等に必要な財源として基金への積み立て	会計年度任用職員（1名）の人件費 意向調査等に係る事務費
森林環境整備事業（備品購入）	7,880	7,880		イス・テーブル等 118個 木材使用量 3.17㎡（製品時使用量）
林業振興育成補助金等事業費（間伐等実施事業費補助金）	131	131		保育間伐2.69 ha
森林環境譲与税基金積立金	3,502	3,502		
計	13,546	13,546		